

9月です。発行がおそくなっていました……。申し訳ないです。

TOPICS

今月の練習予定

河毛先生の講評再掲載

GENERAL PAUSE

今月の練習予定

9月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
9	18	19:00～	河毛先生の合奏
	25	19:00～	音の祭典の練習
10	2	19:00～	河毛先生の合奏
	9	19:00～	音の祭典の練習
	16	19:00～	音の祭典の練習

音の祭典について

2025年11月9日

楽曲：RHAPSODIC EPISODE（チャールズ・カーター）、マーチ「ブルー・スプリング」（鈴木雅史）

河毛先生の合奏日：9/18、10/2、10/23、11/6

楽譜に書かれている音楽用語、分からない言葉があれば調べておいてください。

祭典当日の駐車場について

市役所の減築工事のため、昨年まで使えていた出演者駐車場が工事車両駐車場に変わっています。

9月末の音の祭典の打ち合わせで駐車場に関しての話が再度あるかと思いますが、今年は公共交通機関を使う、または乗り合わせで会場まで来ていただくようお願いいたします。

出演者の市役所駐車場への駐車はご遠慮ください。

祭典当日のスケジュールについては、詳細が決まり次第に連絡をします。

河毛先生の講評（再々掲載）

一昨年の音の祭典終了後の河毛先生の講評を再掲載します。
先月号と合わせて過去2年分です。

お疲れ様です！
講評です。

今年もみなさんにお会いできて嬉しい日々でした。1回目に久しぶりにお会いした時の音の感触は、昨年よりも個々のレベルが上がっていると感じていました。途中1ヶ月空いてしまいましたが、その間もしっかり練習されていた事がわかり、私の思い描く音楽に近づいていて、音運びがとてもスムーズでした。

鷲の舞うところは、中高生もよく演奏するととても基礎的なアーティキュレーションやハーモニーがふんだんに詰まっている曲で、シンプルな構造だからこそその難しさがあると感じます。音の形やスピード感等を整えなければ、美しくは聞こえません。アンサンブルのしがいがある曲ですね。
発音の仕方やハーモニーの重ね方を練習でやった事と本番の集中力で、素晴らしい演奏になったのでは無いかと思います。

舞曲の方は、パート人数が少なくひとつひとつのパートに責任感が強くかかる編成でしたが、みなさん良く合わせられて、整った演奏になったと思います。アンサンブル力も鍛えられたのでは無いでしょうか。

これからの課題としては、お互いを聴きあって共通のテンポ感をいかに共有するか。裏拍を感じながら演奏をすることが必要ななと思いました。
これからも練習に本番に、楽しんでください！

編集後記

先日、河毛先生の指揮者練習をappleのボイスメモを使って文字起こしをしてみました。その作業で今月号を配信したつもりになっていたという……。申し訳ありません。<了>